

富士建設だより

No.123

2020年

●令和2年 5月31日発行

P2 新年度役員挨拶 (一社)富士建設業協会会長/石井源一氏

P3-4 役員名簿・委員会名簿

P5 新所長・新署長あいさつ

新任のあいさつ

P6 旭日双光章受章のお知らせ・健退共への加入のおすすめ

P7 ご入学おめでとう

P8-9 新入社員入社おめでとう

P10-11 協会活動報告

富士農林事務所 所長/杉山厚吉氏
田子の浦港管理事務所 所長/加畑勝之氏

写真提供 佐野雅則氏
佐野写真館
●神田川之富士山

新年度役員挨拶



一般社団法人
富士建設業協会

会長 石井 源一

昨年は台風15号・19号など経験のない大型台風が相次ぎ、全国各地の大河川の堤防崩壊や、溢水災害の脅威を実感する一年でした。こうした年々激甚化する自然災害は、改めて、防災・減災対策が最優先かつ喫緊の課題との認識を共有させ、さらなる強靱な国土づくりへの計画のかつ着実な進化を強く求められているところであります。

そうした中、我々建設業界におきましては、公共工事設計労務単価が7年連続で引き上げられ、予算ベースで全体として見れば安定的に推移している状況であるものの、建設投資の偏りは依然として解消されず、首都圏と地方圏との事業量の地域間格差や大企業と中小建設業との企業間格差が近時一層拡大し、地域の建設企業の多くが厳しい経営環境を強いられている状況であります。

また、昨年末に中国本土で発生し、日本全国にも感染者が広がった新型コロナウイルスの脅威は、今のところ適切な対応や終息の気配も判らず、日本全体の経済活動をも脅かす緊急事態になり、建設産業にも大きな脅威となっているところであります。

私ども地域建設業には、「地域インフラの担い手」、「災害時などの緊急時の公的な任務の担い手」といった社会的使命が期待されております。そうした期待に、将来に渡って応え続けるには、私ども自らが、積極的に働き方改革を含めた様々な施策を推進し、建設産業を魅力的な産業

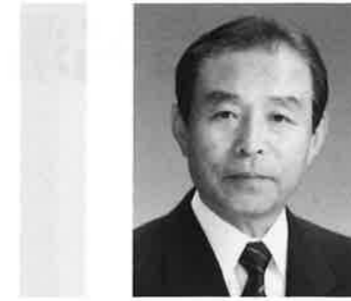
へ変えていくことが大変重要なこととあります。

そのためには、地域建設企業の健全経営の裏付けとなる適正利潤の確保が必要であり、それには、事業量が安定的・持続的に確保されることが不可欠であることはご承知の通りであります。

政府が一昨年に閣議決定した「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」の最終年度となる、国土交通省の令和2年度当初予算では、一般会計総額を国費ベースで6兆9,311億円(前年度比1.14)とし、公共事業関係費5兆9,368億円(前年度比1.13)また、静岡県の令和2年度当初予算も、一般会計総額は1兆2,792億円(前年度比1.06)、そのうち投資的経費は2,016億円(前年度比1.08)となっており、首都圏や大都市だけでなく、地方への公共事業投資も期待出来る状況となりました。

建設業を「若者が夢をもって将来を託せる産業」として再生し、その技術を継承・発展させるためには、官民挙げて建設産業の魅力や地域建設業の果たす役割について改めて発信していく必要があると考えております。

当協会は、この厳しい状況が進む市場構造変化に対処するとともに、経営と技術を適正に評価するための「公共工事の品質確保の促進に関する法律」を着実に順守し、その優れた技術力により施工の向上に努めることで、地域住民から社会的役割の期待感を得るとともに、防災や災害復旧など地域の安全確保のための諸事業に積極的に取り組み、そして地域づくりは政治や行政のみに委ねるのではなく、積極的な自己主張・情報発信し、安全で豊かな生活を目指し社会資本整備に対する大きな役割と責任をもつ担い手として、会員企業一体となり、英知を結集し新たな気概をもって、積極的に参画し行動しなければならないと思います。



副会長
村松和欣



副会長
清 哲也



副会長
西尾武博



副会長
遠藤典生

役員名簿

任期:令和2年5月19日~令和4年総会

役職名	氏名	会社名	住所	電話
会長	石井 源一	(株)石井組	富士市水戸島元町4番10号	0545-61-0390
副会長	村松和欣	(株)村松組	富士市宮島432番地の1	0545-61-0592
副会長	清 哲也	(株)大石組	富士宮市弓沢町635番地	0544-26-0010
副会長	西尾武博	(株)西尾組	富士市入山瀬2丁目2番6号	0545-71-2150
副会長	遠藤典生	(株)藤島組	富士市永田町1丁目66番地	0545-52-2090
理事	加藤 裕一	(一社)富士建設業協会	富士市本市場町770番地	0545-61-2838
理事	井出 清徳	井出徳建設(株)	富士市蓼原43番地	0545-61-0839
理事	加藤 銀次郎	中野建設(株)	富士市中野1013番地の5	0545-35-0606
理事	亀井 利充	亀井ブルドーザー工事(有)	富士市富士岡128番地の2	0545-34-1653
理事	遠藤 夏美	遠藤建設(株)	富士市蓼原54番地の7	0545-61-5133
理事	仁藤 嘉彦	(株)仁藤組	富士市本市場町1027番地	0545-61-1143
理事	久保田 貴久	平和建設(株)	富士市松岡1566番地の1	0545-63-2711
理事	遠藤 祐佐	(株)三和工務店	富士市伝法1659番地の15	0545-52-2587
理事	井上 有之	井上建設(株)	富士市蓼原49番地の11	0545-61-4002
理事	望月 敏雄	地成建設(株)	富士宮市長貫675番地の2	0544-65-1233
理事	後藤 元光	佐野藤建設(株)	富士宮市上条1540番地の1	0544-58-0610
理事	三尾 祐一	(株)三与建設	富士宮市田中町1150番地	0544-27-0770
理事	鈴木 源士	(株)鈴木組	富士宮市小泉362番地の6	0544-23-2245
理事	小松 實	(株)小松建設	富士宮市北山1908番地	0544-58-1368
理事	村野 文政	(株)村野	富士宮市羽射1423番地	0544-65-0041
監事	井澤 省史	(株)中村組	富士市田中新田275番地の12	0545-33-0760
監事	井出 正浩	(株)井出組	富士市島田町2丁目115番地	0545-52-5100
監事	金子 宏一	金子宏一税理士事務所	富士市今泉3丁目13番4号	0545-52-7407

理事:20名 監事:3名

一般社団法人富士建設業協会委員会名簿

(令和2年5月19日～令和4年総会)

統括	局長	石井源一	(株)石井組
統括補佐 親睦	副会長	村松和欣	(株)村松組
統括補佐 安全・労務	副会長	西尾武博	(株)西尾組
統括補佐 総務・広報	副会長	清哲也	(株)大石組
統括補佐 環境災害対策	副会長	遠藤典生	(株)藤島組

◎印 委員長 ○印 副委員長

総務委員会	広報委員会	労務委員会	環境災害対策委員会	安全委員会	親睦委員会
◎遠藤夏美 遠藤建設(株)	◎三尾祐一 (株)三与建設	◎井上有之 井上建設(株)	◎井出正浩 (株)井出組	◎望月敏雄 地成建設(株)	◎渡邊育雄 (株)渡辺組
○加藤銀次郎 中野建設(株)	○鈴木美奈子 和田建設(株)	○仁藤嘉彦 (株)仁藤組	○井出清徳 井出徳建設(株)	○後藤元光 佐野藤建設(株)	○亀井利充 亀井ブドーザー工務(株)
○久保田貴久 平和建設(株)	○遠藤祐佐 (株)三和工務店	佐野孝 (株)川俣組	鈴木重勝 ダイエー工業(株)	○鈴木源士 (株)鈴木組	勝又孝 (株)勝又組
影山仁志 影山工業(株)	山口好美 山口土建(株)	井出定雄 (株)井出恒組	渡邊敏弘 渡辺ブドーザー工務(株)	佐野一二三 (株)佐野組	藁科和義 (株)藁科組
大塚泰子 (株)大塚組	佐藤義幸 松本工業(株)	佐野久夫 (株)クボダイ	永田正二 永将建設(株)	船山勝 (株)船山組	遠藤秋芳 宮鉄建設(株)
加瀬澤理 (株)加瀬澤組	小坂修二 (株)石井組	渡邊定賢 (有)渡邊建設	森下孝一 (株)森下建設	小松實 (株)小松建設	佐野裕康 拓進建設(株)
井澤省史 (株)中村組		阿部彰 (株)田中組	坪井孝文 (有)坪井組	青木雅計 (株)青木組	
村野文政 (株)村野		坪井多恵子 (株)坪井土建	松山國成 (株)松山組		
			石川亨 (株)イシカワ		
	松本雄一 (株)建通新聞社				

新所長・新署長挨拶



富士農林事務所
所長 杉山 厚吉

「富士山」と、裾野にひろがる「茶園・牧草地・水田・ヒノキ林」など、人と自然が作り出す優れた景観は、地域の農林業や農山村に関わる方々の営みの賜物ですが、その基礎となっているのは、農山村地域の防災対策や、農地・林業の基盤整備であり、これらに建設業が果たしてきた役割は大変大きいと考えております。

将来にわたり、地域の優れた景観を維持し、安心・安全の地域づくりを進めるため、農地では、区画整理や用排水施設、農道などの基盤整備や、集落道や営農飲雑用水施設などの生活環境整備を実施いたします。林業では、木材生産の基盤となる林道整備や、山地災害を防止する治山工事を実施いたします。さらには、農山村コミュニティの強化などにも取り組んでまいりますので、当農林事務所の事業の円滑な推進に皆様の更なる御協力と御支援をよろしくお願いいたします。

最後に、貴協会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念し、新任の挨拶とさせていただきます。



田子の浦港管理事務所
所長 加畑 勝之

富士建設業協会の皆様には、日頃より県港湾行政にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

静岡県では、田子の浦港、清水港及び御前崎港の3港を連携する「駿河湾港」と捉え、機能分担と相互補完により競争力の強化を目指す「駿河湾港アクションプラン」に基づき、「物流・産業」、「防災・危機管理」、「交流・生活・環境」の3つの視点から駿河湾港として一体的な利活用を資する整備・運営を進めています。

田子の浦港管理事務所では、岸壁等の港湾施設の長寿命化工事、富士市と連携して津波対策の波除堤の強化や港を適切に利用できる維持管理を実施しています。

また、港湾関係者、商工会議所、富士市と協力し、港の機能をより多くの企業が利用し物流の活性化を促進するポートセールスに取り組んでいるところです。

令和2年度には、平成15年度から着手しているダイオキシン類含有底質土砂の処理が完了する予定です。完了に向け適切な管理のもと事業を進めてまいります。また、土砂の処分先である田子の浦港海岸吉原地区に整備した『鈴川海浜スポーツ公園』が昨年度概成いたしました。すでに県内外から多くの方が訪れ賑わいを見せている『田子の浦みなど公園』と合わせ多くの人にご利用いただき、さらなる人の交流が生まれることと思います。

職員一同、港の関係者や地域の皆さんとともに港を中心とする賑わいづくりに取り組み、富士地域の経済・産業の発展に繋がるよう努めていきます。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、貴協会のさらなる発展を祈念し、新任の挨拶といたします。

新任のごあいさつ



(株)建通新聞社静岡支社沼津支局
松本 雄一

4月から富士地区を担当させていただいております。沼津支局には5年前に配属となり、これまでは伊豆半島を担当しておりました。昨年、大型の台風が伊豆半島に上陸し、強風や豪雨で多くの被害が発生する中、道路啓開など地域住民の生命・財産を守るため最前線で活動する地元建設業の活躍を間近で拝見し、建設業は地域に必要不可欠な産業であることを改めて実感しています。

富士地区は弊社の担当者がたいへんお世話になっていると聞いており、これまでの関係を損なわないように、日々精進して参ります。至らない点もあるかとは思いますが、ご指導のほど何卒よろしくお願いいたします。

私は平成4年生まれの28歳で、東京都板橋区出身です。グルメに目がなく、富士地区の飲食店巡りが楽しみです。富士地区では富士宮やきそばや生しらすが有名ですね。おすすめのお店などありましたら是非教えてください！

これから会員の皆様の少しでもお役に立てるようがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

旭日双光章受章のお知らせ

令和元年11月3日、令和元年秋の叙勲受章者が決定し(一社)富士建設業協会から、石井源一会長が建設業振興功労で旭日双光章を受章されました。

石井会長は、豊かな見識と卓越した指導力と旺盛な研究心をもって、長年建設業界の発展に尽力した功績が高く評価されました。勲章の伝達式は、12月11日に東京プリンスホテルにおいて挙行され、赤羽国土交通大臣から伝達を受けました。



喜びの声

このたびの受章は、建設業協会をはじめ業界関係者や協力会員の皆様を代表していただいたもので、心より感謝を申し上げます。これまで、建設人として良い仕事を続けることに心掛け、多くの皆様と業界や地域社会のために行動できたことをうれしく思っております。今後も、微力ながら地域社会に貢献できる建設業を目指して尽力してまいります。

現場のやる気かアがる
人材確保の切り札。

建設業界の皆様へ 建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方
- 掛金は
一日 310円
(加入労働者ひとりの)

お申込・お問い合わせ先
建退共静岡県支部 〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9 TEL 054-255-6846

こんなに有利!

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	185万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金額は、1年につき、310円(日)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の掛金総額が基礎となる退職です。
※1万円未満は、四捨五入しています。

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点
- ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

特長

- ◎掛金は全額非課税
(掛金または必要経費に算入できません)
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単
(各都道府県の建退共支部で加入)

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

協会活動報告

富士分会 現場視察研修

～「リーフィアタワー海老名ブリスコート」の現場を視察～

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)は令和元年11月6日、神奈川県海老名市で三井住友建設が施工する「リーフィアタワー海老名ブリスコート」の現場を視察しました。

視察には、清哲也副会長をはじめ安全推進委員ら18人が参加しました。地元以外の大規模な現場を視察し、その取り組みを会員の安全対策やパトロールに生かすことが目的で、清副会長は「大きな事故がないのは日頃の成果」とあいさつしました。

視察では、施工会社の担当者から物件の概要や施工方法の説明があった他、現場の就業体制、安全対策について意見を交わしました。



新年互礼会

一般社団法人富士建設業協会(石井源一会長)は1月9日、衆議院議員の細野豪志議員や吉川赧議員らを来賓に招き、令和2年新年互礼会を富士市内のホテルで開きました。

石井会長は「令和になっても、甚大な災害が発生しており、改めて自然の脅威を感じるばかりだ。地域の建設業は、住民生活を支えるインフラの整備の担い手であり、災害時には地域の安全・安心を守る重要な使命を担っている。劇的に変化する産業構造に対応しなければいけない時代となっているが、われわれの役割は変わらない」とあいさつしました。

その他、令和元年秋の叙勲で旭日双光章を石井会長が受章したことを報告し、祝儀を贈呈。石井会長は謝辞を述べました。



協会活動報告

安全パトロール(令和元年10月～令和2年2月)

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)は令和元年10月～令和2年2月に管内の現場で安全パトロールを実施しました。

パトロールでは、(株)小松建設、井上建設(株)が施工する「富士山風祭砂防施設工事」をはじめ、(株)藤島組施工の「原田小学校屋内運動場リニューアル工事」、大豊建設(株)が施工する「新々富士川橋脚工事」、(株)石井組が施工する「富士川護岸他工事」、平和建設が施工する「田中沢砂防堰堤工事」などの現場を視察しました。パトロールには、富士労働基準監督署や安全推進委員、静岡県富士土木事務所、富士農林事務所、田子の浦港管理事務所、富士市、富士宮市の職員らが参加しました。2月に実施したパトロールでは施工体制、書類、表示、就業人数に加え、新型コロナウイルスへの対応などについても確認しました。



令和2年度定時総会

富士建設業協会(石井源一会長)は5月19日、富士建設業会館で令和2年度定時総会を開催しました。任期満了に伴う役員改選で石井源一会長、村松和欣副会長、清哲也副会長、西尾武博副会長の再任を決めた他、新たに副会長に遠藤典生氏(藤島組)を選出しました。

石井会長は「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、われわれ建設産業を取り巻く環境も予断を許さない状況に変わろうとしている。こういった時こそ一致団結して未曾有の危機を乗り越えていこう」と呼び掛けました。

併せて、富士地区建設事業協同組合、建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会の総会も行われ、全ての議案が承認されました。



富士・富士宮
商工会議所総会員数

約6300社

富士約4200社
富士宮約2100社
※令和元年10月1日現在

富士商工会議所 × 富士宮商工会議所

新入会員募集中!

建設業界のみなさまに「入会メリット」をこっそりご紹介します!

「業務災害補償プラン」保険料が、最大約58%割引!

※割引率は損保会社によって異なります。

「労働保険・一人親方保険」の加入・事務処理を、

「商工会議所労働保険事務組合」がキッチリ代行!

※「一人親方保険」は富士商工会議所のみ。※別途事務委託手数料が発生します。

「創業・補助金・融資・経営相談」は、経営指導員と専門委員がしっかりバックアップ!



その他にも、会報誌への折込チラシサービス、福利厚生制度、会員交流会の実施など様々なメニューを取り揃えています!
詳しくは、商工会議所ウェブサイトもしくはお電話(富士 0545-52-0995 富士宮 0544-26-3101)までお問い合わせ下さい。

「お問い合わせの際には『富士建だよりを見た』とお伝えください。」

第112回 富士建設業協会親睦ゴルフコンペ成績表

令和元年12月3日 於 富士宮GC

RANK	氏名	OUT	IN	HDCP	NET
優勝	井出 勇次	42	46	12	76
準優勝	遠藤 典生	56	57	33	80
3位	井上 有之	46	48	10	84



編集後記

今、これを書いている時は新型コロナウイルス感染拡大のため緊急事態宣言が出され、富士市でも感染者が確認され外出自粛要請がされています。しかし、建設会社においては在宅勤務は無理な業種であり、感染予防に努めながら現場に行かなければなりません。

この富士建だよりが発行される頃には新型コロナウイルスの感染が終息していることを祈っています。

(M.S)

◆発行人◆(一社)富士建設業協会 広報委員会
☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- ・担当副会長 清 哲也 ・委員 山口好美
- ・委員 長 三尾祐一 ・委員 佐藤義幸
- ・副委員 長 鈴木美奈子 ・委員 小坂修二
- ・副委員 長 遠藤祐佐 ・委員 松本雄一

(一社)静岡県建設業協会
広報誌「けんせつ静岡」

～是非ご覧下さい～

<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。